

障がい者いきいき活躍就労促進事業

保健福祉部 障がい福祉課

事業内容

本事業は、障がい者就労支援施設にて製造された製品（以下「就労製品」という。）のブランド力向上を目的として、就労製品について「awanowa」（あわのわ）という共通ブランドを立ち上げ、県内の障がい者就労支援施設と共同した就労製品の販売会の実施、専門家によるブランド力向上に向けた研修会を実施している。

徳島県の特産品や伝統産業をいかしたモノづくり、利用者の特性をいかしたモノづくり、支援員と利用者が一緒に取り組むことができることを考慮しつつ、工賃向上に貢献できる徳島らしい就労製品づくりに取り組んでいる。

実施年度	平成30年度～継続中
予算	17,500千円
消費者行政強化 交付金活用額	なし
対象	県内の障がい者就労施設
参加人数	販売人数：28名 展示関係者数：18名
宣伝方法	就労製品の販売会の際に チラシ配布、ポスター掲載等



awanowaロゴマーク

フェイスシールドの台紙を
利用した啓発

事業の特徴・ポイント

障がい者就労支援施設で行っている作業種ごとに部会（食品部会、印刷部会、清掃部会など）を設置し、研修会や新商品の開発などを行っている。また就労製品について「awanowa」という共通ブランドを立ち上げ、既存商品の見直し、商品力アップのための技術向上や、パッケージング、販売方法に至るまで、提案や指導を行い、製品のブラッシュアップと広報活動を積極的に行っている。

期待される効果

障がい者就労支援施設の商品力アップや、障がい者の方の働く意欲の向上、県民のエシカル消費の認知度向上を図ることを目的としている。

エシカル消費啓発のために工夫した点・今後の課題等

販売会の実施の際には、各就労支援施設の紹介を併せて行ったり、障がい者の方が対面販売やワークショップを行ったりすることで、直接消費者と触れ合う機会を持ち、障がい者の社会参加につながる機会を設けている。さらに、エシカルチラシを作成し、販売会においてチラシ配布、POP設置、接客での説明やクリアファイルプレゼント等を行って啓発している。

また令和2年度からは、「未知への挑戦～とくしま行動計画」に基づき障がい者就労支援協議会（以下「就労協」という。）のSDGs実装へ向けて、ポスターの作成・展示、マスク等製作事業（マスク・フェイスシールド）の台紙・帯等に、SDGsの重点取組目標を明記する等の意識啓発に努めた。

今後は、エシカルを切り口に持続可能な目標を、就労協及び加盟施設にも定着させる取組を目指したい。

障がい者いきいき活躍就労促進事業

保健福祉部 障がい福祉課

事業の効果・成果

県内の障がい者就労支援施設が共同で開催している販売会やマルシェでは、多くの商品の販売につながっていることはもちろん、就労製品が多くの県民の目に触れたり、障がい者の方が対面販売を行ったりすることによって、エシカル消費への理解促進、障がい者の社会参加の機会創出にもつながっている。

参加者の反応・感想

【令和2年2月にイオンモール徳島で実施した「ナイスハートバザール徳島」でのアンケート結果】

- ・いろいろなお店があって楽しい。・市販にはない工夫されたオリジナルなお菓子があり、楽しいし、おいしい。
- ・店員が元気で良かった。・このような機会をもっと増やしてほしい。・地元を盛り上げるのに必要。
- ・いろんな施設を知れた。・就労支援の店もあり興味を持った。・障がい者の方の就労を知ってもらえる機会が必要と思った。

事業年間スケジュール

平成30年		平成31年	令和元年		令和2年		
5月	6月	1月	5月	6月	7月	8月	9月～
● 消費者まつり出店			● 消費者まつり出店				
● 県庁パネル展示			● 県庁パネル展示		● 県庁パネル展示		
		● 城西高校にて「エシカル消費」 リーディングスクール講演			● エコバックマルシェ		
					徳島商業高校コラボ商品開発		

徳島商業高等学校との連携

令和元年度のオリパラ基本方針推進調査事業における活動の際、当時の障がい福祉課障がい者活躍推進室と徳島商業高校が、「パラリンピックを受け入れるホストタウンの拡充等」への取組として、高校生と障がいのある方で「パラリンピックに向けて何か連携できないか」と協議を始めたのがきっかけで、令和2年度に同校とのコラボ商品開発を計画した。

高校生のアイデアと障がい者施設の技術協力のもと、パラリンピックに向けたキャンプ誘致国のおもてなしスイーツ開発を行っており、同校が支援するカンボジアのヤシ砂糖・カシューナッツを使用した「パームシュガーパウンドケーキ」や、ジョージアの郷土菓子である「ハチャプリ」「チュルチヘラ」を試作し、令和2年12月の徳商デパート（オンライン）に向けて共同開発をし、販売をしている。また、来年夏に開催予定のパラリンピックでは、ジョージアの選手との懇親会で提供予定である。

県庁でのパネル展示

就労協の取組を紹介するパネル展示を行っている。設立以降、県との協働により取組を行っている「awanowaブランド」の立ち上げによるスイーツや藍染め、雑貨などの商品開発、農福連携、エシカル活動などをそれぞれの内容に沿ってパネルやチラシ、リーフレットなどを活用し展示することで、県職員や県民の方へ啓発を行っている。



パネル展示の様子